

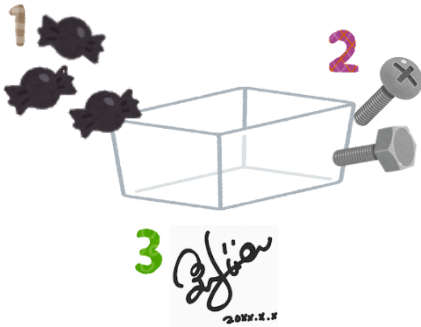


こんにちは！

家電リサイクルが行われるようになって約 20 年になり、作業する人がしんどくならないようにさまざまな工夫がされてきました。どんな変化があったのかを学んでいきましょう！

★関西リサイクルシステムズにはプラスチック選別ラインがあり、手選別でさまざまな素材でできたプラスチックを細かく破碎・選別しています。

◆プラスチック選別ラインでは、エアコン・冷蔵庫・洗たく機から回収したプラスチックで、PP（ポリプロピレン）の選別をしていますが、品質のいいプラスチックにするためにはあるものがないか確認します。そのあるものは何でしょうか。



- ① アメちゃんが付いていないか確認する。
- ② 鉄やアルミなどの金属が付いていないか確認する。
- ③ 作ったメーカーさんのサインがないか確認する。

ヒント：家電製品にはたくさんのネジや金属が使われています。検査するときは、金属探知機に通しています。

答え（ ）

◆洗たく機の水そうは PP（ポリプロピレン）でできています。破碎されたプラスチックは出荷先で新しい家電製品の一部に生まれかわります。それは何でしょうか。

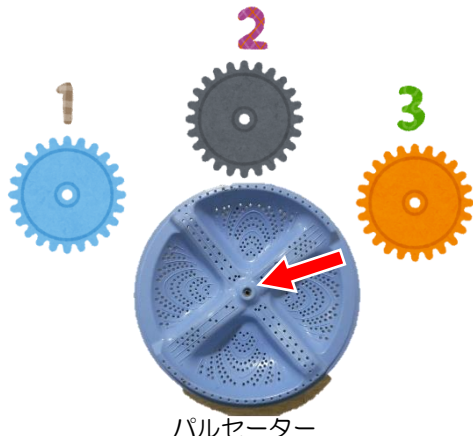
- ① 電子レンジの一部
- ② 冷蔵庫の棚
- ③ 洗たく機の水そう



ヒント：まざりもののないプラスチックが、どれだけ古くなっているか・弱くなっているかを調べてもう一度同じものに生まれかわります。

答え（ ）

◆洗たく機の水のうずをつくるパルセーターは PP（ポリプロピレン）でできていて、細かく破碎機にかけているのですが、脱水そうとパルセーターをつなぐ歯車はちがう素材でできているので取りはずしています。ちがう素材は 2 種類ですが、間違っているのはどれでしょうか。



- ① ポリプロピレンとはちがうポリアセタール
- ② 鉄。
- ③ ベっこうアメ。

ヒント：ポリアセタールは、ポリプロピレンよりも固く丈夫なので金属の代わりに使用されていたことがあります。

答え（ ）

※回答はホームページを確認してね。